

## スイッチとキーの説明

OFF ON CONV PRINT ITEM

PRINT ITEM

PRINT ITEM

PRINT ITEM

PRINT ITEM

DECIMAL

DECIMAL

DECIMAL

ROUNDING

GT / GT OFF ON RATE SET

GT OFF ON RATE SET

ON CE C

# ◊

# ◊

M ±

M ±

M ◊

M ◊

M X

→

FEED

## オーバーフロー

以下のようなオーバーフローが起きたときは **[CE C]** を押して解除してください。

- オーバーフローサイン(E)が表示されたとき
- 点線が印字され、すべてのキーの機能が動かなくなったり(電子ロック)
- 以降の置数および演算機能が停止したとき

※オーバーフローは次の場合に発生します。

- (1) 演算結果またはメモリ内容の整数部が1桁を超えた場合
- (2) 除数が 0 の除算を行った場合
- (3) バッファレジスタの許容範囲を超えたとき(キー入力バッファオーバーフロー)

## 安全にお使いいただくために

- 電源オン・オフ/プリント/アイテムカウント/通貨換算スイッチ:
  - 電源オフ: 電源をオフするときは「OFF」に戻します。
  - 電源オン/プリントオフ: 印字しないで計算を行うときはこの位置に設定します。
  - 電源オン/プリントオン: 印字しながら計算を行うときはこの位置に設定します。
  - アイテムカウント: この位置に設定すると加減算で入力した全てのアイテム数(**[+]**, **[−]**, **[M ±]**, **[M ◊]**)を押した数)を自動的に集計します。 **[# ◊]**, **[M X]**, **[M ◊]**, **[MX]** を押したあとに、アイテム数がロールペーパーの左端に最大3桁(999)まで印字されます。
  - 通貨換算: 「CONV」に設定します。入力と演算結果は表示、印字ともにされます。
- 小数点桁指定スイッチ: 演算結果の小数点以下の桁数を指定するスイッチです。指定位置は小数点以下0, 1, 2, 3, 4桁, F(浮動小数点)及び+(アド・モード)です。
  - ±(アド・モード): 加減算の置数の小数点位置を、自動的に小数点以下2桁に指定します。 **[.]** を押す必要がなくドル計算などに便利です。
  - F(浮動小数点): 小数部の桁数を指定せず、上位12桁以内の答えをそのまま表示、印字します。
- 四捨五入切替えスイッチ: 演算の結果を求める時に、指定した小数桁の次の桁を四捨五入する場合は「5/4」に、切上げにする場合は「↑」に、切捨てにする場合は「↓」に設定してください。

計算例:  $1.234 \times 5.8 = 7.1572$  ※小数点以下2桁指定

切上げ :	1.234	<b>[X]</b>	5.8	<b>[=]</b>	( 7.16 )
四捨五入 :	1.234	<b>[X]</b>	5.8	<b>[=]</b>	( 7.16 )
切捨て :	1.234	<b>[X]</b>	5.8	<b>[=]</b>	( 7.15 )

## GT/税率・通貨レート設定スイッチ:

- グランドトータル: 今までの計算結果の累積(グランドトータル)を求めるときに使用します。スイッチが「ON」のときに**[GT]**を1回押すと総計(グランドトータル)の内容が呼び出され、2回続けて押すとグランドトータルメモリの内容がクリアされます。
- 税率/通貨レート: 税率や通貨レートを設定したり呼び出すときはこの位置に設定します。

**入力訂正/クリアキー**: 入力した数値を訂正するキーです。誤って入力した直後にこのキーを押すと表示がクリアされるので、正しい数値を入力しなおすことができます。2回続けて押すと計算途中の内容を全てクリアします(メモリ計算の内容はクリアされません)。また、オートパワーオフモードに入っているときに、このキーを押すと電源オフの状態に復帰します。

**ノン・アドキー**: 計算に直接関係のない数字(日付や整理番号など)を計算の途中に入れるときに使用します。

**サブ・トータルキー**: 連続計算の中間計を求めるときに使用します。

**トータルキー**: 加減算の演算結果を求めるときに使用します。

**イコールキー**: 乗除算の演算結果を求めるときに使用します。

**メモリプラス/イコールキー**: 数値または演算結果をメモリに加算するときに使用します。

**メモリマイナス/イコールキー**: 数値または演算結果をメモリから引くするときに使用します。

**メモリサブトータルキー**: メモリ計算の小計を呼び出すときに使用します(メモリ内容は消去されません)。

**メモリトータルキー**: メモリ計算の合計を呼び出し、同時にメモリ内容をクリアします。

**シフトキー**: 表示された数値を1桁ずつ矢印の方向にずらし最下位をクリアするときに使用します。入力中は**[→]**のあとに続けて入力できるので、誤って入力したときに、1桁ずつ訂正することができます。

**紙送りキー**: ロールペーパーを連続的に送ります。

## 電源

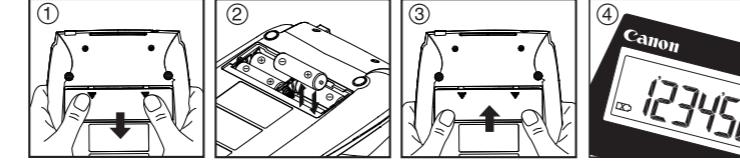
■ 電池の入れ方 (使用電池: 単3形乾電池 x 4本):

電池交換の際には必ず電源を切ってください。

1) 本体裏面の電池カバーを矢印のほうに押し、取り外します。(図①)

2) 新しい電池を4本入れます。(図②)

3) 電池カバーを戻します。(図③)



※電池を交換する際は、小さなお子様が誤って電池を口に入れないよう手の届かない場所で行ってください。万一、飲み込んだ場合たちに医師にご相談ください。

※破裂や火災の原因になることがあります。

- 電池を充電したり分解しないでください。
- 電池を温度の高い場所に置いたり、直接加熱したり、焼却しないでください。

## ■ 電池使用上の注意

- 電池の極性(+, −)を間違えないように入れてください。電池の極性を間違えて入れると事故の原因となります。
- 本機は電池残量が不足すると、画面に「**[ ]**」アイコンが点灯し(図④)、表示部が薄く見えにくくなる、不規則な紙送りをする、印字速度が極端に遅くなる等の現象が起こります。正常な動作を続けるために、電源を切り速やかに電池を交換してください。
- 電池の残量が少なくなった状態で本機を使い続けると、誤操作が生じたり、保存したメモリが破損したり消えてしまったりすることがあります。大切なデータは常に書き留めるようにした上で、電池はできるだけ早く交換してください。
- 電池はあまり使用しない場合でも少なくとも2年に1回は交換してください。
- 液漏れなどによる故障を防ぐため、長時間使用しないときや電池を使い切ったときは電池を取り出してください。
- 使用済みの電池は、+極と−極をテープで絶縁してから、お住まいの地域の廃棄基準に従って廃棄してください。
- 電池交換後は必ず本体裏面のRESETスイッチを押してください。またその際は日付、時刻、税率、通貨レートを再設定してください。
- 本機はむだな電源消費を防ぐため、約7分間操作を行わないと自動的に表示が消えます(オートパワーオフ機能)。この場合は、**[ON CE C]**を押すと再び表示が現れます。

## ■ ACアダプター(別売 AD-38II / AC-380III)で使用する場合

本機は、乾電池のほかに別売のキヤノン専用ACアダプター(AD-38II / AC-380III)を用いて家庭用AC電源で使用することもできます。

**⚠ 警告** 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまつたほごりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。ほごり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長時間差したものになると、その周辺にたまつたほごりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。本機はコンセントから近い場所でご使用ください。

## ACアダプター使用上の注意

- キヤノンAD-38II / AC-380III以外のアダプターのご使用は絶対におやめください。火災や故障の原因になります。
- 必ず電源を切ってから、アダプターのプラグを本機のジャック部に差し込み、アダプターをコンセントに差し込みます。
- アダプターをコンセントまたはジャック部から抜くときも、電源を切ってから行ってください。
- 乾電池でご使用になりたいときは、ACアダプターのプラグをジャック部から抜いてからご使用ください。プラグを差しした状態では電源を入れることができません。
- アダプターがコンセントに差し込まれていない、またはスイッチ付コンセントのスイッチが入っていない場合にアダプターのプラグをジャック部に差し込むと本機は電源オフし、日付、時刻、税率、通貨レートの設定はクリアされます。電源を入れ、これらを再設定すれば從来どおり使用できます。
- 計算を始める前に、必ず **[ON CE C]** を押してください。

## ! 本体裏面のRESETスイッチ

計算中にすべてのキーが動かなくななどの異常が発生した場合は本体裏面のRESETスイッチを先端の細いもので押してください。

※リセット操作を行うと日付、時刻、税率、通貨レートはクリアされます。再設定してください。

## ご使用の前に



- ご使用の前に本書および本書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
- 内容をご理解の上正しくご使用ください。
- お読みになったあとも本書を大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

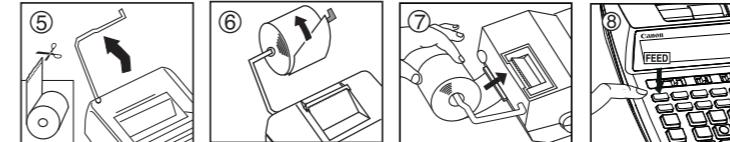


使用説明書

## ロールペーパーの取り付け

- プリンターカバーを取り外し、アームを外側に立てます。(図⑤)
  - ロールペーパーは図のように先頭を切ってから取り付けてください。
- 矢印の向きにロールペーパーをアームに取り付けます。(図⑥)
- ロールペーパーをペーパー挿入口に深く差し込みます。(図⑦)
- プリンターカバーを戻し電源を入れた後、ロールペーパーがペーパーカッター部を通るまで **[FEED]**キーを押し続けます。(図⑧)

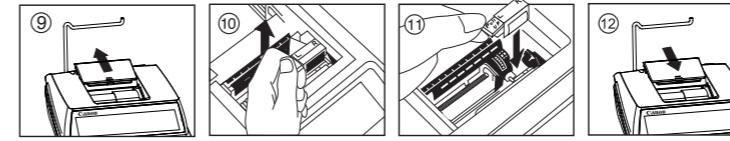
※ 使用ロールペーパー: 普通紙 幅57~58mm、巻径 85mm以下



## インクローラーの交換

必ず電源を切ってからインクローラーを交換してください。

- プリンターカバーを矢印の方向にスライドさせて取り外します。(図⑨)
- インクローラーの左側(PULL UPの文字がある部分)を持ち上げ、インクローラーを取り外します。(図⑩)
- 新しいインクローラーをはめ込みます。(図⑪)
- プリンターカバーを元の位置に戻します。(図⑫)



## 仕様

- 型式 : キヤノン P23-DTSC II  
 表示桁数 : 液晶表示数字12桁  
 演算桁数 : 置数、被演算数、演算数とともに12桁  
 印字桁数 : 数字12桁、記号2桁、小数点1桁、3桁每位取りマーク  
 印字速度 : 約2.0行/秒  
 印字 : 赤青2色印刷  
 使用ロールペーパー : 幅57~58mm、巻径85mm以下  
 使用インクローラー : キヤノンCP-13 II型

- 電源 : 単3形アルカリ乾電池 x 4本  
 またはAC100-240V 50/60Hz 0.2A (別売り、AD-38II / AC-380III)  
 使用温度範囲 : 0°C~40°C  
 外形寸法 : 230 mm (奥行) x 163 mm (幅) x 56 mm (高さ)  
 重量 : 403g (本体のみ) / 472g (電池含む)  
 付属品 : 単3形アルカリ乾電池 x 4本、インクローラー(CP-13 II)  
 ロールペーパー 1巻

- 改良のため、予告なく仕様の変更を行うことがあります。

製品に関する情報は[こちら](#)で確認いただけます。  
[キヤノン計算機ホームページ canon.jp/cal](#)

## ●お問い合わせ窓口

 キヤノンお客様相談センター 0570-04-0025  
 受付時間 平日・土 9:00 ~ 17:00  
 休業日 日・祝日、12月31日~1月3日

※上記番号をご利用頂けない場合は、03-6634-4273をご利用ください。  
 ※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。

※上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。  
 2025年9月現在

## キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 お問い合わせ先 0570-04-0025

©CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. 2025 PRINTED IN CHINA

本機を廃棄する際は、地方自治体の条例に従って処理をするようお願い致します。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

